

豊中タイムズ



豊見城中学校

進路通信

第6号

9月

2023年9月19日(火)発行

令和7年度の県立高校入試(現中学2年生)から推薦入試が廃止になり、新しく特色選抜に変わります。新しい制度についての情報を掲載します。最新情報については県のHPでご確認ください。



「特色選抜～新しい入試制度～」について

1. 目的

志望学科への興味や関心及び適性を有する者を選抜するという、これまでの推薦入試の趣旨を今後も継承しつつ、生徒が主体的な学びに向かう力の育成と中学校までの基礎学力の確かな定着を図り、特性や個性の一層の伸長につながる選抜とする。



各高校から出された「育成したい生徒像」を確認して生徒本人が出願!

2. 基本方針

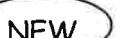
①生徒が自ら出願できる! NEW

・学校推薦ではなく、生徒本人による出願とすることで、意欲的な学習の態度や主体的な進路決定を促す。

②生徒の特性や個性を伸ばす!

・受検生の志望校を決定するための資料として、各学校・学科の特色をより明確にするための「育成したい資質・能力」や「目指す生徒像」を作成する。[高等学校の対応]

③学力検査を全員受検する!



合格発表は、
特色選抜一般選抜も同時です。

・義務教育段階の学習内容の確かな定着を図る!

・学力検査:思考力等を問う記述式問題を除いた250点満点(5教科×50点)



▲推奨合格内定者の一部に、その後の学習意欲の低下が見られ、一般入試に向けた学習環境に影響を及ぼすこともあり、義務教育段階の学習内容の確実な定着に課題がある。

④受検機会をこれまでどおり確保する!

・現行では推薦入試と一般入試で最大2校へ出願する機会があり、受検機会を維持する。

※ICT活用を推進する



・web出願システムを活用して個人で出願! ※受検者と保護者で志望校に出願します。

想定案 県立学校教育課



3. 入学者選抜手順(令和7年3月実施)

★が付いている項目は、web出願システムを活用して受検者と保護者で行う手続きです。

その他は中学校と高等学校で行う手続きです。

流れ

①中学校・高等学校ユーザー登録

②登録用生徒ID発行

★③志願者登録(豊見城中学校の中3生)

④在籍確認(学籍・住所の確認)

★⑤「下書き願書」登録・面談

★⑥出願登録

⑦願書確認後、送信

⑧出願状況報告

★⑨「志願変更願書(下書き)」登録・面談

★⑩出願取下げ・再出願

⑪願書確認後、送信

流れ

⑫出願状況報告

★⑬入学考査料支払い(クレジット決済、コンビニ決済など)

⑭入金情報(志願者、各学校)

⑮調査書送付

⑯受検番号

⑰受検票印刷

⑱得点データ共有

⑲特色合否情報

⑳一般合否情報

㉑合否結果入力

㉒合否結果表示(志願者、中学校)

※特色選抜と一般選抜は同時に
出願(web出願)ですが、特色選
抜と一般選抜で異なる(別々の)
高校への出願が可能です。

※特色選抜から先に受検→合否
判定→不合格者は一般選抜で合
否判定を行います。